



給食だより

広徳保育園
2021年 12月1日

今年も残りわずかになりました。寒さも本格的になり、風邪をひきやすい季節です。大根・ブロッコリー・かぶなど冬が旬の野菜をシチューや鍋に入れて、体の中から温まりましょう。



おいしかったさつまいも♪

収穫したさつまいもを使って、おやつ時間にバター焼きをして食べました。

前日にはゆり組が、さつまいもを洗い、「大きい」「重たい」「楽しみ!」と期待する声が聞こえてきました。

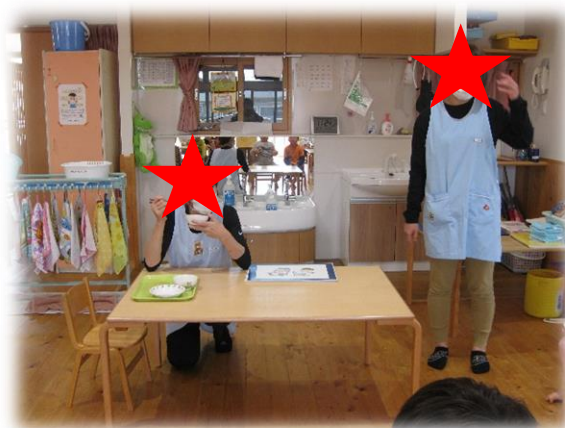
ホットプレートにバターを置くとジューという音がし、蒸したさつまいもをのせて焼くと甘い香りが部屋中に広がりました。

子どもたちから、「甘くておいしい!」「もっと食べたい!」という声が聞けました。

音や香りを感じ、楽しいおやつ時間になりました。



=給食室より=



食育活動の一つとして、ばら・ゆり組に給食を食べる時の姿勢、食器・箸の持ち方などのマナーについて伝えました。

子どもたちに、「この座り方はどうかな?」「ひじをつけて食べていい?」などの質問をしたら「だめー」と答えが返ってきました。

今後も、箸の持ち方・お椀を持って食べること、姿勢を正して食べるなどの食事マナーを意識つけるように、声かけをしていきたいと思えます。

おせち料理って?

おせち料理は、今ではお正月に食べるごちそうになっていますが、本来は、家族そろって一年を元気に過ごせたことを祝い、神様にお供えする料理のことでした。

地方のおせち料理は、そのなごりがまだ根強く、その土地でとれるごちそうをみんなで食べる風習が今でも残っています。

今月の食育活動で、一品一品に願いや意味が込められているおせち料理についてばら・ゆり組に伝えたいと思えます。

